

道産子男闘呼倶楽部 vol.2

あなたの
おうちはどこですか？

雪虫

YUKIMUSHI

【シアターZOO提携公演】
道産子男闘呼倶楽部 第2回公演

雪虫

作●水谷龍二 演出●赤澤ムック 出演●犬飼淳治 津村知与支 徳橋みのり 三田村周三
●札幌公演 2018年9月14日(金)～17日(月・祝) at シアターZOO ●東京公演 2018年9月19日(水)～23日(土) at 浅草九劇

道産子男闘呼倶楽部
第2回公演
【シアターZOO提携公演】

雪虫

ゆきむし

作◎水谷龍二(苦小牧出身) 演出◎赤澤ムック(札幌出身)
出演◎犬飼淳治 津村知与支 徳橋みのり 三田村周三

出色異色な道産子達の強くも儂い協奏曲

札幌公演 シアターZOO
2018年9月13日(木)→16日(日)

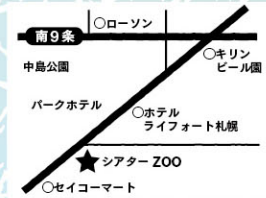
13日(木) 14日(金) 15日(土) 16日(日)
14:00 18:00 19:30
受付開始:開演1時間前
開場:30分前

【チケット料金】一般自由席 3,000円 学生・養成所生 1,500円

東京公演 浅草九劇
2018年9月19日(水)→23日(木)

19日(水) 20日(木) 21日(金) 22日(土) 23日(日)
13:00 14:00 17:00 19:00
受付開始:開演1時間前
開場:30分前

【チケット料金】一般自由席 3,800円 初日割引 3,000円
学生・養成所生 3,000円



札幌市中央区南11条西1丁目3-17ファミール中島公園B1F
地下鉄南北線「中島公園駅」1番出口より徒歩5分
※駐車場はございませんので、公共交通機関をご利用ください。

浅草九劇 ひさご通り商店街「米久本店」の向かいです



東京都台東区浅草2-16-2浅草九倶楽部 2階
・東京メトロ銀座線 浅草駅 1番出口より徒歩10分
・都営浅草線 浅草駅 A4番出口より徒歩10分
・首都圏新都市鉄道つくばエクスプレス 浅草駅 A1番出口より徒歩5分

チケット発売開始/8月6日(月)13時から

チケット取り扱い・問い合わせ

CoRichチケット!
札幌公演(全て当日清算) <https://ticket.corich.jp/apply/92292/>
東京公演(全て当日清算) <https://ticket.corich.jp/apply/92291/>
シアターZOO(札幌、電話での受付のみ) TEL.011-551-0909



札幌公演携帯↑



東京公演携帯↑

【東京公演 予約・問い合わせ】 TEL◎080-5464-1350 MAIL◎dosankomens@gmail.com
【札幌公演 予約・問い合わせ】 tatt(小島) TEL◎090-2814-8575 MAIL◎1109tatt@gmail.com

【照明】野中千絵(RYU CONNECTION) 【美術】加藤ちか 【音響】久門美佑 【舞台監督】田淵正博
【宣伝美術】小島達子(札幌出身) 【宣伝写真】星野麻美(札幌出身) 【受付票券】樽組(外波山文明)
【協力】太田篤哉(池林房オーナー・松前生まれ岩見沢出身) 扉座 モダンスイマーズ 黒色罇譚カナリア派 ろりえ (株)大沢事務所
(株)オフィスPSC COME TRUE パウスプリット(株)マッシュマニア 沖野隆一 横尾寛 梅津正史(鶴川出身)
樽組(外波山文明 木下藤次郎 岡村多加江 浜野まどか 潮山英里子 山中淳恵)
【制作】道産子男闘呼倶楽部 小島達子(tatt) 【制作協力】ヨルノハテ
【主催】道産子男闘呼倶楽部 北海道演劇財団 NPO法人 札幌座くらぶ 【協賛】(株)ゼンコー (株)竹馬



徳橋みのり(札幌出身)

津村知与支(登別出身)

犬飼淳治(札幌出身)

三田村周三(札幌出身)

道産子男闘呼倶楽部。
なんというユニット名、なんという漢字だ。
北海道にゆかりのある演劇人と芝居をやるのが主目的。なんで。なんでワザワザ選択肢を狭めるのか。回を重ねる毎につらくなっていくではないか。劇団員の津村が考えている展望がどんなものかはわからない。しかし、何かをやらなければ、という気持ちはわかる。演劇人生を選んだ以上、謳歌しなければ。ただそのきっかけのための北海道しぼりなのかもしれない。何でもいいのだ。始める理由みないなものがほしかっただけかもしれない。照れ隠しなのかもしれない。何でもいいのだ。始めた津村と犬飼さんはえらい。そして続けていることももっとえらい。40オーバーした僕も、ここからもう一旗、もう二旗と、演劇人生を謳歌したいものだ。するぞ。
モダンスイマーズ作・演出 蓬萊竜太

犬飼のやることだから、たいしたものじゃなろうと高を括り、惨敗報告を楽しみにしていたが、こうして組み立てられた布陣を見ると、本気だと驚く以上に実に興味深く、というか正直、羨ましくなり、なんて俺には道産子と名乗れるような、北海道との縁がないのかと無念の思いに変わってきた。
地縁なんかで芝居創りが成立すっかよ！と毒づきたいが、ジョンとポールが出会ったのもリパールの道端だから。ずっとセコい話になるけど我が扉座も厚木の高校で出会ったメンバーで今もやってんだから。土地が産み出す傑作はあるのだ。
この上は余所者たちをしっかりと排除し、道産子以外のヤツらに大いに嫉妬させるが良い。俺も歯ごしりしながら見に行くからさ。
劇団扉座 座長 横内謙介

酒と、肴と、大人同士の会話を楽しめる居酒屋 **池林乃**

太田篤哉 池林房オーナー
松前生まれ岩見沢出身

昔懐かしい雰囲気、時に忘れ、会話もはずむ
屋台の立ち並ぶ独自の雰囲気、創業39年の「池林房(ちりんぼう)」
出会った人と自然に言葉を交わしたくなる店内の創り。
それに魅せられ、通う文化人たちも多い。

☎ 03-3350-6945 (無休)
東京都新宿区3-8-7吉川ビル1F
【地下鉄都営新宿線/丸ノ内線/副都心線 新宿三丁目駅C5出口 徒歩1分】

全交警備は道産子男闘呼倶楽部公演「漢達の轆曳競馬」を応援しています!

出演の津村君在籍16年。
夢の実現に向かって頑張っている人を全力応援!!
仕事と夢を両立できる職場です。

隊員募集中!!
詳しくは全交警備で検索!

全交グループ
株式会社 全交警備

全交警備